

藤森由香さんからのおみやげ

今年2月に韓国で開催された平昌オリンピックにスノーボード選手として出場した藤森由香さんが、多忙なスケジュールの合間をぬって職員室を訪れました。「応援ありがとうございました」と平昌オリンピックマスコット「スホラン」のおみやげも。

その後、名古屋大輔教諭がキャンパスを案内。壮行会では思い出にひたれませんでした。今回は高校時代とすっかり趣が変わったキャンパスを散策し、あらためて時の流れを感じていたようです。



キャンパスを案内する名古屋教諭と。



スホランと有賀教頭。すっかりご満悦だ。

Information

土曜授業見学

学年不問

実際の授業の様子を見てみよう！

【対象】 本校に関心のあるすべての中学生、保護者の皆さま

9:00～ 6/9・23・30, 9/1・15・29, 10/13・27, 11/10, 12/15

オープンキャンパス

中3生

東海大諏訪を体験しよう！

【対象】 本校に関心のある中3生、保護者の皆さま

第1回 8月25日(土) 第2回 10月13日(土) 第3回 11月17日(土)

9:00～14:40 詳しくは本校ホームページをご覧ください。

学校説明、入試概要説明、授業見学、個別相談、部活動体験、食堂体験など

※事前の申込が必要です。また体験プログラムにより終了時間が異なります。

■土曜授業見学
●オープンキャンパス
★夏休み部活動体験
の
詳細と申込方法は

[ここをタップ](#)

平日の授業見学・入学についてのご相談は 0266 (72) 3147 入試係 まで



あなたの健康のために 「ナトリウムポンプ」 を知っておこう

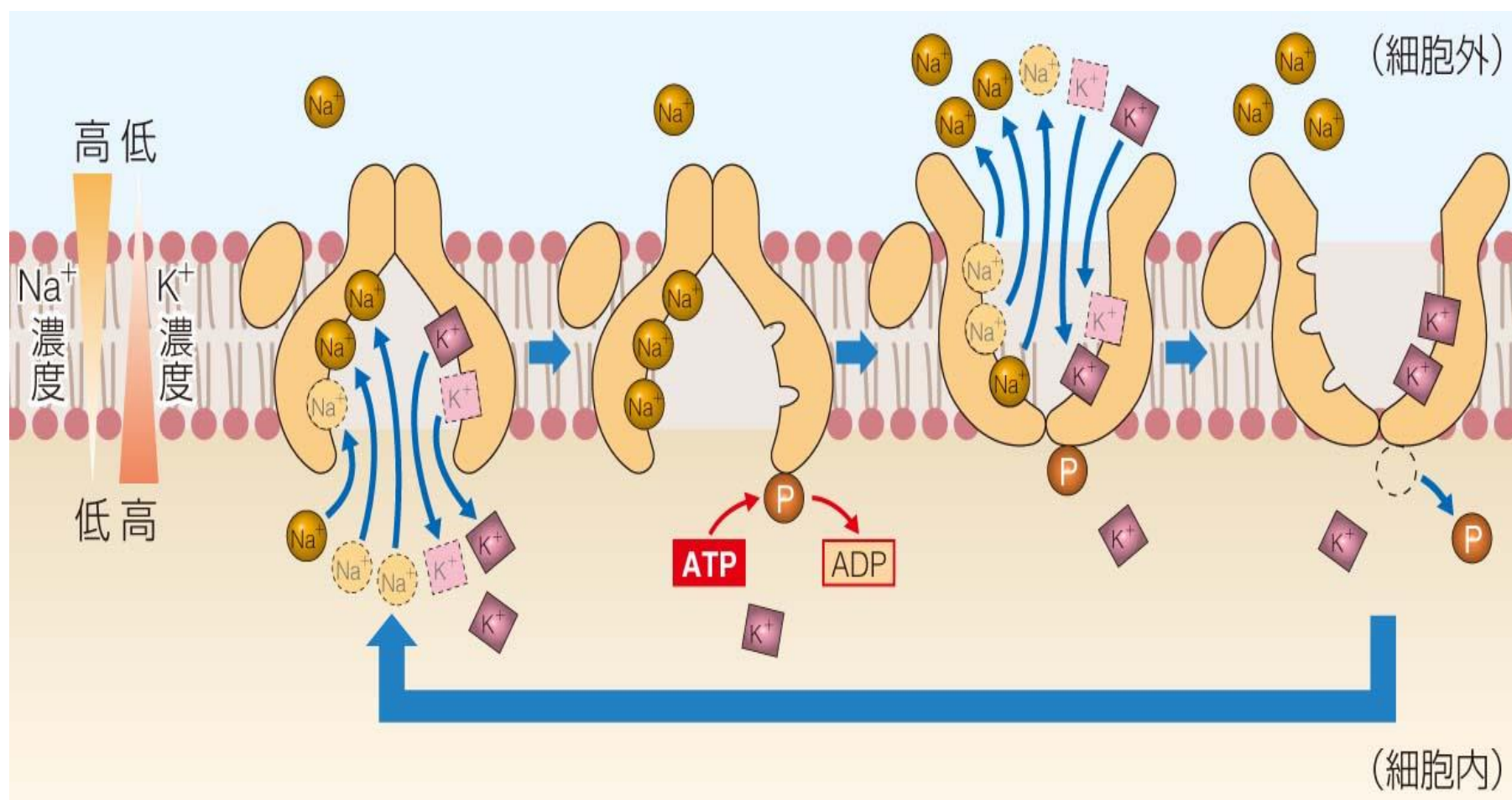
理科教諭 天笠 洋

ヒトの体は60兆個もの細胞が集まってできています。細胞は細胞膜によって包まれています。この膜には細胞の外細胞内へ物質を取り入れたり、細胞の内から細胞外へ物質を排出したりしているいろいろなタンパク質が存在しています。ナトリウムポンプもその一種です。

ナトリウムポンプはエネルギー（図のATP）を使って細胞の中にあるナトリウム（ Na^+ ）を細胞の外に排出し、細胞の外にあるカリウム（ K^+ ）を細胞の中に入れるという働きをしています。ナトリウムポンプの働きにより、細胞の外側は Na^+ が多い状態に保たれています。これは人の体の中で情報を伝える神経を働かせたり、栄養分であるブドウ糖を食べ物から吸収したりすることに役立っています。つまりナトリウムポンプは細胞内外のナトリウムイオンやカリウムイオンを適した濃度に保つ働きをしているわけです。

「塩分摂りすぎないように・・・」これはよく言われることです。確かに塩分（塩化ナトリウム）を常に摂りすぎていると体液濃度が上がり（ Na^+ が多くなる）、高血圧などの原因になるからです。しかし、長野県に暮らしている人は塩分摂取量が全国で2番目に多い¹⁾にもかかわらず長野県は長寿県として知られています。なぜでしょうか？それは長野県の人々は野菜を食べる量が多く（全国1位）²⁾野菜に含まれるカリウムを多くとっていきからではないかと言われています。先に述べたように私たちの体の中でナトリウムとカリウムはバランスをとって存在しています。健康を保つ秘訣の一つは塩分を摂りすぎないことに加えて、カリウムの多く含まれる野菜や果物を多く食べることもかもしれません。おすすめはホウレンソウ、小松菜、リンゴ、バナナ、干し柿などです。

1), 2) 県別塩分摂取量、野菜摂取量 平成24年国民健康・栄養調査より



『三訂版 フォトサイエンス 生物図録』数研出版 より



部活動の活躍

5月後半～6月前半

女子ソフトボール部

南信高等学校総合体育大会ソフトボール競技 **2勝1敗**

陸上競技部

南信高等学校総合体育大会陸上競技大会

小林 亮太 5000m競歩 **優勝**
石井 慎也 5000m競歩 **2位**
水野 雄斗 5000m競歩 **3位**

長野県総合体育大会陸上競技大会

男子総合 **5位** 女子総合 **3位**

今井 希生 100m **4位入賞** 北信越

小林 叶音400m **5位入賞** 北信越

藤岡 緩奈 800m **2位**・1500m **4位入賞** 北信越 落合 早峰 5000m競歩 **優勝** 北信越

今井 希生・小林 舞香・藤岡 緩奈・小林 叶音 4×400mR **優勝** 北信越

今井 希生・徳竹 美友・北岡 衣生希・小林 叶音 4×100mR **2位** 北信越

小坂 晃大 200m **5位**・400m **4位** 北信越 小林 大亮 3000mSC **4位** 北信越

関 剛洸 3000mSC **3位** 北信越 伊藤 輝 5000m **6位** 北信越

小林 亮太 5000m競歩 **優勝** 北信越 石井 慎也 5000m競歩 **3位** 北信越



全 国

北信越

柔道部

長野県総合体育大会柔道競技大会 **優勝**

鈴木 明日 60キログラム級 **優勝** 北信越

柿澤 クリスチャン 60キログラム級 **5位** 北信越

出口 隼矢 66キログラム級 **3位** 北信越

伊藤 蓮73キログラム級 **5位** 北信越

中村 太陽 73キログラム級 **5位** 北信越

小澤 志賀 81キログラム級 **3位** 北信越

小橋 貴成 81キログラム級 **3位** 北信越

朝村 大史 90キログラム級 **2位** 北信越

中岡 達也 100キログラム級 **5位** 北信越

高橋 慶太100キログラム超級 **3位** 北信越

滝沢 春樹 100キログラム超級 **5位** 北信越

寺沢 佳人60キログラム級 **5位** 北信越

金井 悠真 60キログラム級 **3位** 北信越

小野澤 暢大66キログラム級 **優勝** 北信越

吉池 優樹 73キログラム級 **5位** 北信越

伊差川 颯 73キログラム級 **5位** 北信越

小林 航太 81キログラム級 **5位** 北信越

上條 宝来90キログラム級 **3位** 北信越

小出 康介 100キログラム級 **5位** 北信越

水野 カ斗 100キログラム級 **3位** 北信越

長坂 威生 100キログラム超級 **5位** 北信越





男子サッカー部

長野県総合体育大会サッカー競技大会 **ベスト8**

女子サッカー部

長野県総合体育大会女子サッカー競技大会 **2位**

少林寺拳法部

長野県総合体育大会少林寺拳法競技大会 **1位**

鷹野 大洋 男子単独演武 **3位**

内田 将太 男子単独演武 **7位**

野邑 和希・千葉 典胤 男子組演武 **1位**

小山 諒・上條 琉聖 男子組演武 **2位**

千野 純平・小口 峻一 男子組演武 **4位**

杉村 英俊 男子単独演武 **6位**

浅沼 葵 女子単独演武 **2位**

野邑 和希・千葉 典胤 男子組演武 **1位**

小山 諒・上條 琉聖 男子組演武 **2位**

千野 純平・小口 峻一 男子組演武 **4位**

横山 翔・戸井口 善人 男子組演武 **5位**

男子バスケットボール部

長野県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 **優勝**

女子バスケットボール部

長野県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 **優勝**

女子ハンドボール部

長野県高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 **2位**

ソフトテニス部

長野県総合体育大会ソフトテニス競技大会

堀越 玲奈・横山 葉留香 **優勝**

小坂 明日香・傳田 彩乃 **10位**

男子バレーボール部

長野県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 **ベスト8**

女子バレーボール部

長野県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 **優勝**

体 操

長野県高等学校総合体育大会体操競技大会

桂川真衣 個人戦 **4位**

女子バドミントン部

南信高等学校総合体育大会陸上競技大会 **5位**

平林 樹里 シングルス **3位**

武居 翼 シングルス **3位**

平林・武居 **ベスト8**

卓球部

中部日本卓球選手権ジュニアの部長長野県予選会

小日向 温史 **4回戦進出**

井上 圭太 **4回戦進出**

学園オリンピック「文化部門」 5部門8名が1次審査を通過

今年度の学園オリンピック文化部門の1次審査が発表されました。本校から応募した生徒のうち、合格者は8名。生徒たちは夏休みに群馬県嬲恋村にある東海大学嬲恋高原研修センターで開催される5泊6日の2次セミナーで専門家の指導を受け、最終審査に臨みます。

学園オリンピック(通称「学オリ」)は、大学から中等部までの一貫教育体制を最大限に生かした、学園全体の教育活動として発展してきました。1964年、東京オリンピックの開催と合わせた学園のスポーツ大会として行われていましたが、1990年代に入ると文化系の部門を新たに設け、現在では国語や数学をはじめ、9部門が設けられています。

学園オリンピックは、全国から集まった付属校生が部門ごとに日ごろの学習成果や能力を競い、伸ばし合い、付属生同士の交流を図ることを目的としています。文化部門の2次セミナーにおいて成績優秀な生徒には、東海大学への入学が特に優遇されます。

芸術(音楽)部門のコンクールとセミナーは5月、スポーツ部門は8月、ともに湘南キャンパスで開催されます。文化部門の2次セミナーは7月末から8月上旬の約1週間、東海大学嬲恋高原研修センターで開講されます。

文化部門の2次セミナーには毎年、1次審査を通過した合計約200人の生徒が参加します。食事はバイキング。大学教員や専門家の特別な指導を受け、才能を開拓することが狙いです。

二次セミナーでの健闘を祈ります。

「文化部門」1次審査通過生徒

- 【国語部門】小林 万優子(1年)・関寺 琳(3年)
- 【数学部門】小澤 夢都(1年)
- 【理科部門】荒川 裕雅(1年)・津金 璃子(1年)・山田 なずな(1年)
- 【英語部門】志藤 真璃奈(2年)
- 【ディベート部門】北原 奈々(1年)



東海大学説明会(2年)

5月30日、2年生を対象として、東海大学一貫教育センターの蒲池光久課長による、東海大学とはどのような大学かについて理解を深める説明会が開かれました。

世の中が抱えている様々な課題や矛盾の原因、解決法を考えるとともに、自分の能力を社会に活用することを考えることを、1年次に「高校現代文明論」で学習してきました。「進路実現の面でも活用してほしい」と蒲池課長。また、「進学の目的は様々だが、大学生活で自分のあるべき姿について考えるきっかけを見つけてほしい」とも。

大学進学率が52パーセントの時代です。大学選びは単に偏差値や知名度ではなく、出口(卒業生の活躍、就職率)の評価が高い大学かどうかを見極める必要があります。本校から進学した生徒の東海大学卒業後の就職先としては半数が長野県、4分の1が東京です。東京に本社を構え、長野県内に支社や支店を持つ企業も少なくありませんから、長野県に戻って仕事がしたいというニーズもかかいます。多角的に大学を評価する「世界大学ランキング」の日本版の上位にランキングされている東海大学への入試には5万人の受験生が競争します。学区内の伝統的な県立高校でさえ、合格率は25パーセントです。付属生がいかに有利かを理解してほしいものです。

蒲池課長は最後に「付属諏訪高校の生徒は、礼節をわきまえ、挨拶ができる。コミュニケーション能力もあり、文武のバランスをとろうとしている。絶対に親に対する感謝を忘れないでください」と締めくくりました。生徒諸君には2年生は9月に湘南キャンパスを見学します。東海大学のスピリットと実際に体感してもらいたいと思います。



進研模試 3年生120名が受験

受験生にとって模擬試験は弱点発見のための絶好の機会です。大学入試が多様化し、脱偏差値の傾向がありますが、大学入試は偏差値で合否が決まるわけではありません。あくまでも志望校の入試問題の質と傾向を研究しなければ、合格はおぼつかないでしょう。

偏差値は自分の位置を理解するとともに、合否の予想もつく「ものさし」です。偏差値にとらわれず、成績表と答案返却後の弱点の補強に精を出したいところです。

6月1日(土)、120名の生徒が試験に臨みました。

3年生のこの時期の模試は、それまでの2年間の基礎力測定がメインです。成績表と答案が送られてくるのは1か月後。その間にも模擬試験が予定されています。がんばれ受験生！

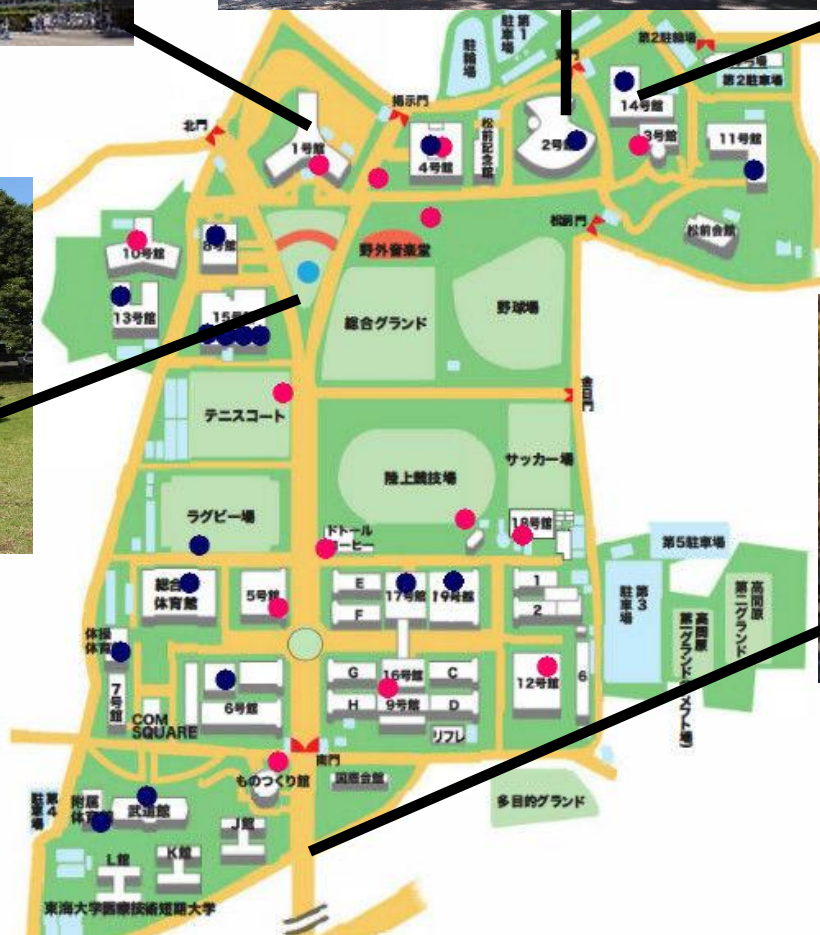


湘南キャンパス見学(1年)

6月7日、梅雨の間の晴天に恵まれ、気温も上昇。1年生が東海大学湘南キャンパスの見学に出かけました。大学のキャンパスは広大で、校舎ひとつひとつの規模も大きく、講義棟や実習棟をはじめ食堂・カフェテラス、種目別グラウンド・競技場など、その充実度に驚くことでしょう。東海大諏訪卒業生と出会うかもしれませんね。



地図に描かれている建物は、実際にはかなり大きいものです。



特進クラス・理数科生徒の保護者を 対象に大学進学講演会

進路に関する行事が多いことも本校の特色です。大学付属校でありながら、生徒の多様な希望進路に応えようと、進路指導部をはじめ、理数科特進部が講演行事を企画しています。

5月・6月は県内各地で進学説明会が開催され、特に今年は首都圏の各大学・短大のブースが盛況でした。しかも、受験生よりも保護者の姿が目立っています。また、オープンキャンパスの季節が到来し、各大学とも入試改革の内容を早めにキャッチしてもらうことに力点がおかれているようです。

高校生ともなれば「進路は自分で決定するもの」と思われがちですが、少子化でなおかつ大学進学率が50%を超える時代において、大学のランキングも毎年変動し、選抜方法も大幅に変更されています。また、各大学とも求める学生像と教育方針と、それに見合う教育活動、保証する教育のクオリティを明確に掲げて学生を選抜する時代に突入しました。近年の大学は総じて英語力、コミュニケーション力、思考力、活動力のある学生を求めています。これは大学教育の内容と方向が日本経済のグローバル化と連動しているからです。

6月9日、株式会社リクルート・林健一氏を講師に迎えた講演「進路選択における保護者の役割」では、大学入試の大幅な変更のほか、子どもとのコミュニケーションの取り方など、即日実践できる内容が紹介されました。後半は、武藤健教諭から、本校で導入している学習支援システム「Classi」の目的と利用法について説明がありました。

なお、Classiは本校が他校よりもかなり早い時期に導入したのですが、最近、導入する高校が長野県内でも増えています。



長野県福祉大学校(県立・専修学校)が説明会

厚生労働省の試算によると、2025年以降、高齢化社会のピークが続きます。全国で不足する介護職員は、なんと30万人。地域としても、国としても切実な問題です。

6月11日、社会的ニーズが非常に高い地域福祉を担う人材を養成する、県立の長野県福祉大学校(諏訪市清水)の説明会が開かれました。

福祉大学校のオープンキャンパス 第1回は6月23日(土)、第2回は8月1日(水)

長野県が設置した福祉大学校は少子高齢社会に対応した保育士・介護福祉士を養成している県立の専修学校(専門課程)です。

伝統的に音楽教育に力を入れ、保育実習室(愛称「福祉大保育園」)を併設し、学生の演習の場として現場に即した実践教育を進めています。また、同窓会組織などと連携して地域社会から必要とされる質の高い保育士や介護福祉士の養成に努めています。

保育学科では、大阪芸術大学短期大学部通信教育部と提携し、幼稚園教諭免許も取得できます。介護福祉学科では、国家試験に向けた特別対策などが行われています。

松前記念総合グラウンド

重機がうなりをあげて力強く造成中

5月号でお知らせしたとおり、「松前記念総合グラウンド」が、8月完成に向けて工事が急ピッチで進められている。できる限り景観を生かした設備になりそうだ。授業に、クラブ活動に、練習試合に、学校行事にと、多目的な利用が期待される。



教育実習は海外からも

6月4日から教育実習が始まりました。本校を卒業した教職希望の大学4年生たちが教壇に立っています。

今年の教育実習にはアメリカ・コロラド州在住の学生ケリーさんも参加しています。放課後や休み時間など、生徒たちが積極的にケリーさんと会話をする光景が見受けられます。

ケリーさんがなぜ教育実習先として日本を選んだのか、アメリカ社会において学校教師はどのような位置にあるかについて質問してみました。



Kelly Delin Regino さん

1. Name:

Kelly Delin Regino

2. Where are you from

I was born and raised in Longmont, Colorado and lived there until the age of ten until I moved to Mission, Texas in the Rio Grande Valley. My parents were both born in Mexico and immigrated to the United States.

3. What University do you attend?

I attend St. Edward's University in Austin, Texas through the College Assistance Migrant Program (CAMP).

4. Why did you choose Japan to train about teaching?

I am interested in the uniqueness of the Japanese culture and language as well as the teaching instruction of the schools in their country. With hopes of becoming a district superintendent, I am fascinated with the management of school programs and systems in Japan. I would love to get the opportunity to teach or volunteer to get a sense of how children feel like learning new languages to address their needs with developed strategies and procedures. My goal is to enforce respect and diversity for all cultures and different languages to coexist.

5. What is the status of teachers like in the United States? Is working as a teacher rewarding and in what way?

The status of teachers in the United States is very complicated to understand and explain in simple terms. First off, every student in the United States has a right to an education by law. However, the difficulties arise when it comes to providing financial support for a higher quality of education. There are multiple types of school systems such as private and public sectors where the treatment and status of teachers depend on the individual school district. The one thing that is predominant in the United States, however, is that the public school system's teaching position is underpaid. In certain parts of the United States, the public school system leads to teachers being overworked while also lacking in providing necessary resources to help students be successful, especially in communities with low income. A teacher in the United States is said to cultivate the minds of the future and therefore is an essential part of society. In many areas around the United States, there is a teacher shortage, since not many qualified individuals have the desire to become teachers. In the United States, unfortunately, teaching is no longer a high-status occupation. Despite everything working as a teacher is truly rewarding. In my opinion, just knowing that you have made a difference in the life of the student is heartwarming and entirely worth the time and dedication.

Thank you very much for today, Kelly.

English Workshop

イングリッシュワークショップは、ネイティブと交流し、使える英語の習得をめざすことを目標にしています。

また、イングリッシュワークショップは、大学入試で要求される4技能の向上にも役立ちます。特にスピーキングで問われる発音と表現については、授業以上の実践的なアプローチを必要とします。学園では12月にすべての付属高校でGTECを受験します。

イングリッシュワークショップは今年も定期的に実施しますので、語学力を高めたい生徒諸君はぜひ積極的に参加しましょう。



小学校から英語教育が始まり、大学入試も大学教育もすべてが変わっていくだろう。語学は静かに机に向かって解釈する時代ではない。「使える英語」のスキルアップを図ろう。

6月30日(土)は **進研模試** (全学年)

期末試験は7月2日(月)～5日(木)

校舎内を歩く

ある日の16時30分

本校では各学年、連日進学補習が行われていますが、特に定期試験が近づくと、下校時間を過ぎて、ぎりぎりまで教室に残って学習する生徒たちを見受けます。
文武両道の実践が徹底されるのは、日頃の授業はもちろんですが、寮での学習時間、部活動単位での生徒たちの自主学習も伝統となっています。
仲間との教え合い、学び合いは互いの理解を補うことにもつながります。



自主的にグループで学習に取り組む男子サッカー部の生徒たち。練習の時は外は、運動部も文化部も関係ないです。普段はただの生徒ですよ」と3年生。



部活の合間でもスペースさえあれば、どこでも勉強部屋にしてしまう。腰に悪そうだ。

同じ時間帯ではSTKの補習が行なわれていた。



CM撮影が行われていた。ダンス部員が登場。



仲間とともに学ぶことが最も効率的な学習法だ。



職員室前のテーブルは直径70センチメートル。ここで教師を待ち受ける生徒が多い。



3人で教室で勉強していた生徒。カメラを向けると急に静かになってしまった。

生徒デザインのユニフォーム 卓球部

昨年からメキメキと力をつけてきた卓球部。予選突破、本選でも4回戦・5回戦に進出するようになった。より上位の大会出場をめざし、ユニフォームを更新する。デザインは美術部3年の白旗樹君。校名ロゴの背後で飛翔するカモメのように、ますますの飛躍が期待できます。



卓球部顧問の伊藤利章先生から依頼を受け、すでに東海大学や付属高校で採用されているユニフォームのデザインを検討しました。現在使われているデザインをベースにして、オリジナルの部分を追加していきました。たとえば、サイドの白いラインなどです。流行もありますので、意識して取り入れました。

自分のデザインしたシャツを着てもらえることは大変光栄ですし、正直ちょっと恥ずかしいです。

伊藤利章先生のコメント

とてもスタイリッシュでカッコいいとデザインです。生徒のプレーのようなさわやかな色調です。これを着て試合に臨む選手の姿を一日も早く見たいものです。



男子用



女子用





ダンス同好会が部に昇格



栗田菜月さん(3年)のコメント

これまで地域活動に参加したり、ダンスバトルに出場してきました。「ダンス同好会」の歴史は相当古いらしいです(笑)。長野県は保守的な風土で、若者のダンスというものに理解が遅れているため、県内の高校生でダンス部のある高校は関東・関西とくらべるととても少ないのが現状です。県民性からくるものなのでしかたありませんが、ダンスのルックスが長野県の文化にはないからでしょうか、誤解があるようです。技術を磨いて、ちょっとでいいので、文化に変化を与えたいと思います。

部に昇格したことは本当にうれしいのですが、同好会に逆戻りしないように頑張りたいと思います。これから1年生には大きな大会に出場して、成績を残してもらいたいと思います。できれば、「長野県でダンス部と言ったら東海大諏訪」というところまで行ってほしい。

私たちはのダンスはオリジナルです。全体の構成を話し合い、ベースとなる音源をいくつか組み合わせてアレンジし、フォーメーションや振り付けを考えます。だいたい1か月かかりますね。同時にそれを何曲か用意しなければなりません。

同好会から部になっても、今までどおりのトレーニングを続けていくしかありません。できれば、県内の常連校と合同で講習会を開いて、いろいろなものを吸収していきたいと思いますね。大学のダンスサークルと交流して勉強できればいいのですが、東京と違い、大学があちこちにあるわけではありません。そこが残念です。

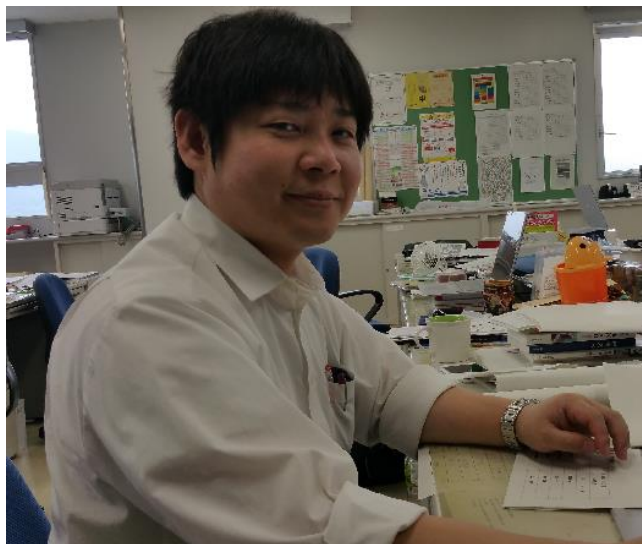
ヒップホップやロック系のダンスでやっていこうということになっています。個人のスキルアップはもちろんですが、チーム全体のスキルアップを目指しています。ダンス部が人々に刺激を与えて文化を変える存在になれるといいなと思っています。



個人の力量アップをはかりつつ、チームとしての表現力アップが目下の課題だという。曲のアレンジとフォームはすべて自分たちで行う。基本的な動作の反復練習、筋肉の使い方の工夫など、同好会時代には漠然としていたこれからの課題を、はつきり意識したところだ。

顧問よりご挨拶

小池 一也教諭



ダンス同好会は十年以上同好会として活動してまいりました。ここ数年は学校行事やダンスコンテストだけでなく、地域の小学生にダンスを教えるなど精力的に活動してきました。また、銀杏の実が落ちるころには体力づくりもかねて雑巾がけや通学路清掃も行っていました。その日ごろの生徒たちの活動が認められ、同好会から部活動として昇格できたことは大変うれしく思うとともに生徒たちにも大変な励みになると思います。その反面、今以上に責任や奉仕、規律など様々な課題が浮かび上がってきます。

活動を支えてくださったご家庭や学校、地域の方々に感謝し、気持ちを引き締めてけがの無いように安全に活動し、学校の内外から愛される部活にを目指していきます。引き続き応援をよろしくお願いいたします。



このECMの撮影があった。



リスの食卓



隣接する総合運動公園に設置されている標識。公安委員会が設置した全国でも珍しいものだという。

学校周辺は自然が豊かですが、様々な事情で伐採が行われ、ホンドリスが住みにくくなっています。以前から本校の敷地内の樹木を多くのリスが動き回っていますが、最近は周辺の開発から逃れてきたリスも合流し、餌の確保が難しくなっているようです。

最近、リスにとって腹の足しになるようにと、敷地内の数か所に自前で「食卓」が設置されました。リスたちにも好評のようです。

ほぼ毎朝、本校に訪れ、リスの写真を撮影している自然観察家の坂本直樹さんは、「リスが餌を食べているのをよく見ます。小鳥も少しずつやってきているようです。小鳥はついでに毛虫を食べてくれます」と、リスの食卓が思わぬ効果を発揮しそうです。



「高校現代文明論」の授業で鑑賞

西郷輝彦・島田陽子主演『名利なき証言』

文部省選定 制作・テレビくまもと

テレビドラマ化された創立者の生き方を学ぶ

1 学年が学ぶ「高校現代文明論」では、創立者松前重義の生き方を通して「人生はいかにあるべきか」を学びます。今回の授業では、テレビドラマ化された『名利なき証言』を教材に、時代の荒波に翻弄されながら正義と真実を貫いた、若き日の創立者の苦闘と勝利の人生を学びました。



他に浜畑賢吉・岡本信人・渡辺文雄・長門裕之など豪華キャストが出演している。英語字幕版も制作されている。



逓信省工務局時代の松前重義

【あらすじ】

逓信省に入省した松前重義は、日々実験を繰り返した末、ようやく「無装荷ケーブル」の発明し、工学博士となった。当時の東條英機内閣が進める戦争政策を批判したため、勅任官であるにもかかわらず、二等兵として戦地に招集されてしまう……。

生徒の感想より

①私にはこのドラマを観て思ったことが二つあります。

一つ目は、人間のすばらしさです。松前重義先生が日本のために自分の命をかけて良くしていこうという気持ちが伝わってきました。このままではいけない、まずは日本を電話から変えて世界中の人々が理解し合えるようにと、当時の日本で意見を通すのが難しかっただろうに、自分のやりたいことをやり遂げ、その結果、今の世代につながる人が多いところ、人間のすばらしいところだと思います。

二つ目は、日本人の愚かさです。特に戦争の時代は国のトップの人たちは自分の信念のために子供や女性、他国の人々を傷つけ、殺したにもかかわらず、早く先進国に追いつくんだと、自分で考えようとはせず、ただ外国の真似をするばかりであり、日本人の変な頑固さとこたわ

りが見られました。今の社会でも、過労死や「相手の選手をつぶせ」などといった考えの人がまだいるのではないかと思います。皆を平等にするために、能力が少し足りない人は死ぬまで強制的に労働をしなければならない、皆を幸せにするために、自然破壊を行っている。世界では自国を安全に豊かにするために、ミサイルを使用し、保持している。世界は正義のために犠牲を出している。そして、人々はその正義をけっして疑ったりはせず、一方で犠牲を悪とする。あらためて考えさせられました。

②努力をすること、これは誰にでも当てはまる言葉だと思う。

松前氏は電話線の開発をしていた。長い年月を経て現在の通話のシステムができあがった。松前氏の電話に対する情熱がなければ、電話を通じて自由に人と会話することはできなかっただろう。わずかなことであっても「できる」「使える」という感謝の気持ちを常に持ち、生活していきたいと思う。

私は現在東海大学付属諏訪高校の1年。今、ここで生活できるということ、入学できたこと、これらはすべて松前氏の存在があったからだと思う。本校は、その名のとおり、東海大学の付属高校である。東海大学への進学をめざすための第一歩である。私はこの高校に入学することができ、落ち着いた環境の中で学習できて、本当に感激している。この環境にあるからこそ、これから社会に出るための3年間で充実したものにしていきたい。

一つは、不言実行である。誰かに言われるまでもなく、何事も自分から行動すること、自分の意思でやるべきこと、今必要なことを見つけ、最後までやり通すことを目標にしていきたい。

二つめは、最後まで諦めない心だと思う。松前氏の電話のように何事も最後まで貫き通すことが、目標の実現に対してより近づくことだ。私も彼をならって、最後まで諦めない心を持ち、今後も充実した生活を送り、進路実現のためにより力を注いでいきたい。

③今回、このドラマを観て、とても尊敬できる生き方をしているなと感じました。

一番初めに紹介されていた「電話を日本で作って出費を防ぐ」という、私たちからすると、あまりにも大きな考え、行動に驚きを隠せませんでした。さらには、それを口で言うだけで終わらせるのではなく、一から作り出し、途中で何度もあきらめたいと思うような部分があっても、投げ出さずに追い求めていく姿勢に心を打たれました。松前重義の思い切った発言についていく人たちがいるのをいたのも、鋼のような精神を持っていたからだと思います。

それをふまえたうえで私たちはこれから何をすべきなのかと考えると、「一つのことを諦めずにやり通す」という答えに行きつきました。1年生という立場上、不慣れな点が多く、何もできない自分にもどかしさを感じてしまうこの時期だからこそ、わからない点が一つでもあったらチャンスだと思い、諦めずに完璧に理解するまで追求していく。そうすることで自分のためにもなるし、もしかすると周り人ために力になることもあると思います。すぐに行動に移すのは難しいかもしれませんが、これを今後私が生活していくうえでの糧にしていこうと思います。

創業者松前重義は、日本の科学技術政策の貧困を憂え、技術者の地位向上や国産技術の開発を訴え続けてきました。その成果の一つが戦前の無装荷ケーブル通信方式の発明であり、また、戦後の科学技術庁(後に文部科学省に統合)の設立です。

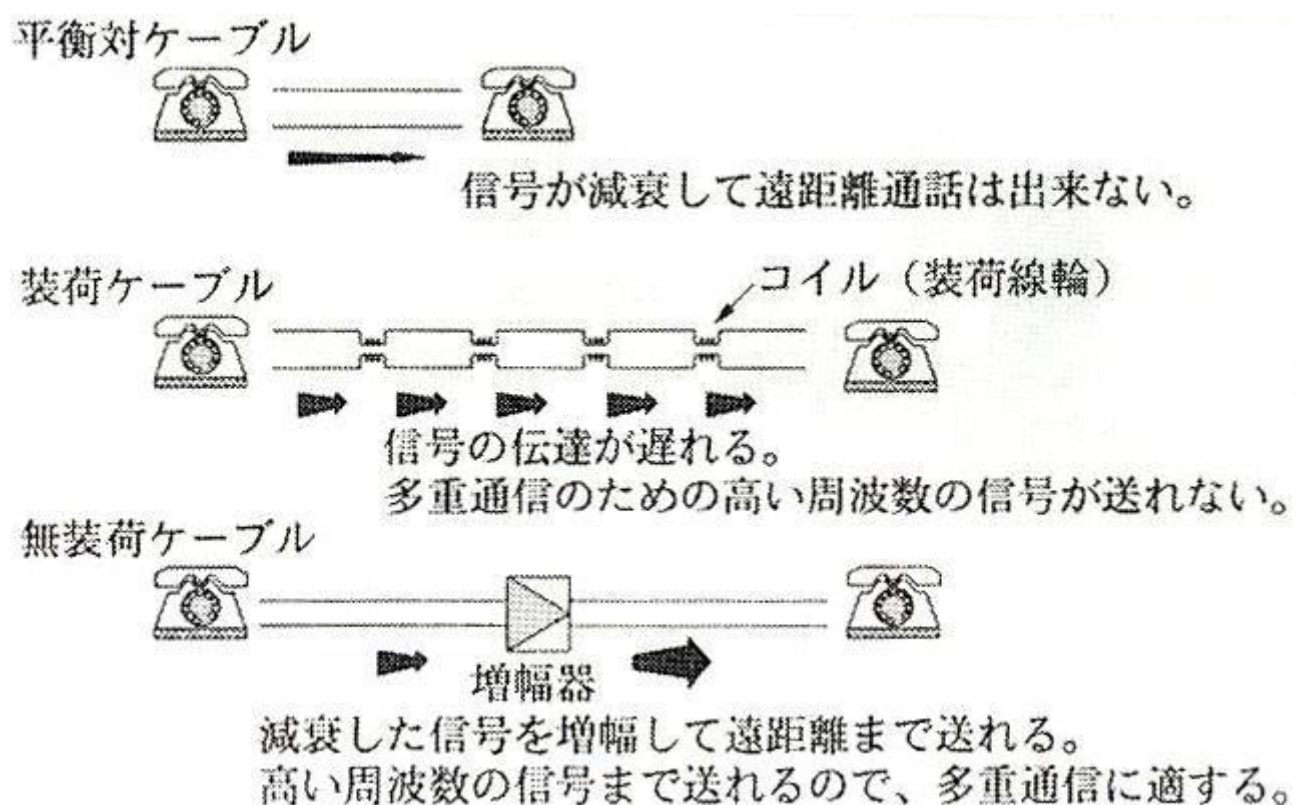
松前重義は、天然資源に恵まれない日本が世界に貢献していくには、独創的な技術開発による科学技術立国の道を歩むほかはない、と考えていました。これは外国に莫大な特許使用料を払って不便な通信システムを運用していた当時の事情が背景にあると思われます。

また、その科学技術は人類の幸福のためにあるべきものだ、との思いは広島原爆調査などの体験からますます強くなっていました。大本営は原子爆弾であることを伏せ「新型爆弾」と発表しましたが、もはや科学技術は、扱い方を間違えれば人類を破滅に導くほどの力を持つに至ったことを思い知ったからでしょう。ビキニ環礁で水爆実験が行われたときに、被爆した船舶「第五福竜丸」の科学的な調査に自ら出向いたことから容易に推察できます。

国の行方も人類の将来も、これに携わる人間の思想に左右されることを身をもって体験した松前重義は、かねてからめざしていた「思想を培う教育、文科系と理科系の相互理解をめざした教育」を東海大学のなかで実践していきました。

「無装荷ケーブル通信方式」とは

ドラマの中で松前重義が仲間とともに不眠不休で実験に取り組んだ「無装荷ケーブル通信方式」は、現在の私たちが利用する長距離電話回線の画期的な日本独自の通信方式です。その発想と原理について、シンプルな解説図を掲載します。



東海大学HPより

松前重義の主な著作および関連図書

【著作】

- 『デンマークの文化を探る』（向山堂書房、1936年）
- 『農業の国デンマーク』（聖書之農村社、1936年）
- 『南洋諸邦に於ける電気通信事業』（電気日報社、1937年）
- 『技術の新体制』（大政翼賛会宣伝部、1941年）
- 『東亜技術体制論』（科学主義工業社、1941年）
- 『技術人と技術精神』（白揚社、1942年）
- 『戦時生産論』（旺文社、1943年）
- 『決戦下青年に訴ふ』（非凡閣、1944年）
- 『技術者の道』（科学新興社、1945年）
- 『敗戦復興の方途』（科学新興社、1946年）

『二等兵記』（日本出版、1950年）

- 『発明記』（東海書房、1953年）
- 『再軍備問答』（東海書房、1955年）
- 『原子力時代を探る』（東海出版印刷、1956年）
- 『死地に追いやられた二等兵の手記』（旺文社、1957年）
- 『新科学時代の政治観』（東海大学出版局、1960年）
- 『その後の二等兵』（東海大学出版会、1971年）
- 『二等兵記 付記 召集事件の背景』（東海大学出版会、1977年）

ドラマ「名利なき証言」
に関する著作です。

【論文】

「無装荷ケーブルによる長距離通信方式の研究」

（東北帝国大学に提出した学位論文、1937年11月2日）

【訳書】

ホルガ・ベートロプ、ハンス・アルスレフ・ルン、ピーター・マニケ 『デンマークの国民教育と産業組織への進展』（横山文三との共訳、コロナ社、1940年）

進学講演会(特進・理数科生徒対象)



5月24日、中間試験最終日、主に普通科特進・理数科生徒を対象した進学講演会が開かれました。講師はリクルート北関東マーケティング高校支援事業部の粕谷碧鳥（あとり）さん。

大学入試改革についての講演の最後に、実社会で求められている要素として「コミュニケーション能力」「主体性」「協調性」の3つについての説明がありました。

ポイントをあげると、

①コミュニケーション能力とは

相手の話をよく理解できること、相手に考えていることを伝えられること。

②主体性とは

自分で考えて行動できること。

③協調性とは

相手の役割と自分の役割を認識し、チームで目標を達成しようとする姿勢を持つこと。これらが「他者と協働するための土台」であることを強調しました。

ヒマワリも育てています



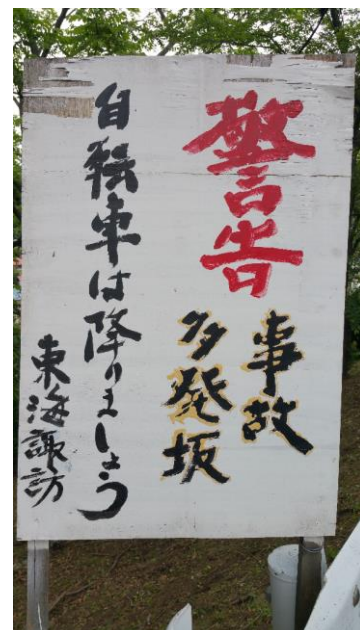
キャンパスをヒマワリでデコレートする生徒会企画。朝夕の水やりも生徒たち。建学祭まであと1か月。燃えるような大輪の花を期待しましょう。

5月中旬には発芽のきざし

登校坂は「のぞき坂」だった



ブレーキを過信したため事故につながることもある。安全第一です。



いつの時代からか、北側にのびる坂道について本校関係者は「登校坂」と呼んでいます。上の看板の写真に「事故多発坂」とあるように、転倒、衝突など時々自転車事故が発生します。本校では、この坂にかかわらず、坂道では自転車を押して下るよう指導しています。さて、今回の「キャンパス探訪」は、この「登校坂」を取り上げます。

140年前の地図

下図は明治7年（1874）に描かれた「信濃国諏訪郡栗澤村」の地図です。中央の畑として利用されている土地は段丘となっており、それを取り囲むように水田が広がっています。水田耕作を支えているのはハケ岳山麓から供給される幾筋もの水脈です。集落は主に中央に偏って点在しています。中央やや西寄りに赤で「官有地」が示されていますが、これは、本校の北側にある栗沢観音です。栗沢村の時代から、現在に至るまで道も集落もほとんど変化していません。ハケ岳からの水脈に依存した農耕集落であるため、しかたのないことだと思われます。

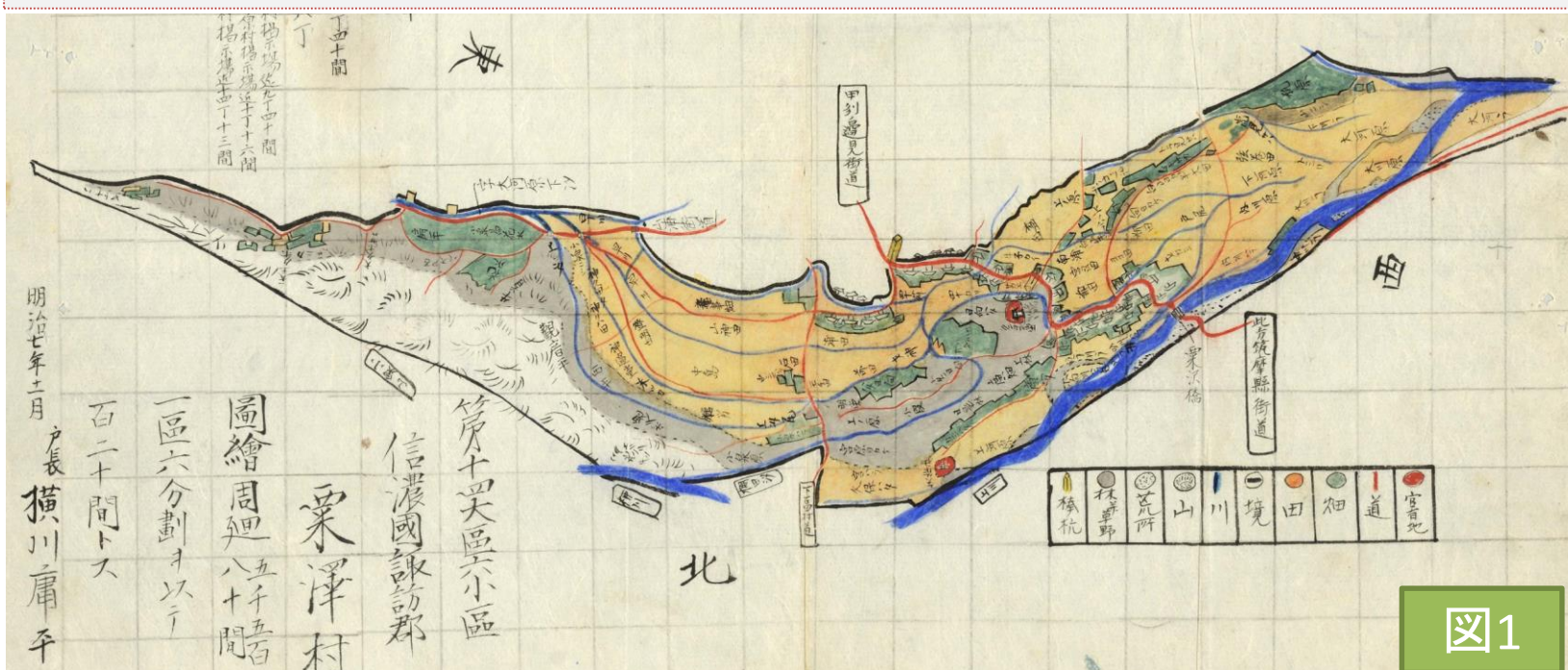


図1

本校は畑の上に

図を見やすくするために、北を上にした。当時、栗沢橋を渡るとすぐに左に道があったようです。現在の国際スケートセンター前の道こそ、この道であったわけです。

黄色で囲んだ領域は本校のおおよその位置を示しています。緑のブロックは畑です。校舎が建っているあたりは畑と、高低差を利用した棚田のような水田が混在する土地だったようです。当時、栗沢村は土地利用がうまく、比較的豊かな農村だったのではないのでしょうか。

さて、「登校坂」は図の中央から弓なりに左下に延びる赤い線にあたります。途中で細い水路をわたったあたりが、坂の始まりです。この坂の終点は、本校のテニスコート横の駐輪場です。その後グラウンド沿いに延びて、現在の弓道場の裏で長峰方面に向かう道と合流するのです。この道は当時、栗沢橋のたもとに至る道でした。

本校が位置する台地の下は水田で、水源も豊富であることから、当時、栗沢村の中では比較的収穫の安定した土地であったことでしょう。農閑期には副業として寒天干しや干し柿づくりなどが行われていました。なお、この地図が描かれた年の11月に周辺の村と合併して「玉川村」に編入されました。この地図は行政再編のための資料として作成されたものということになります。

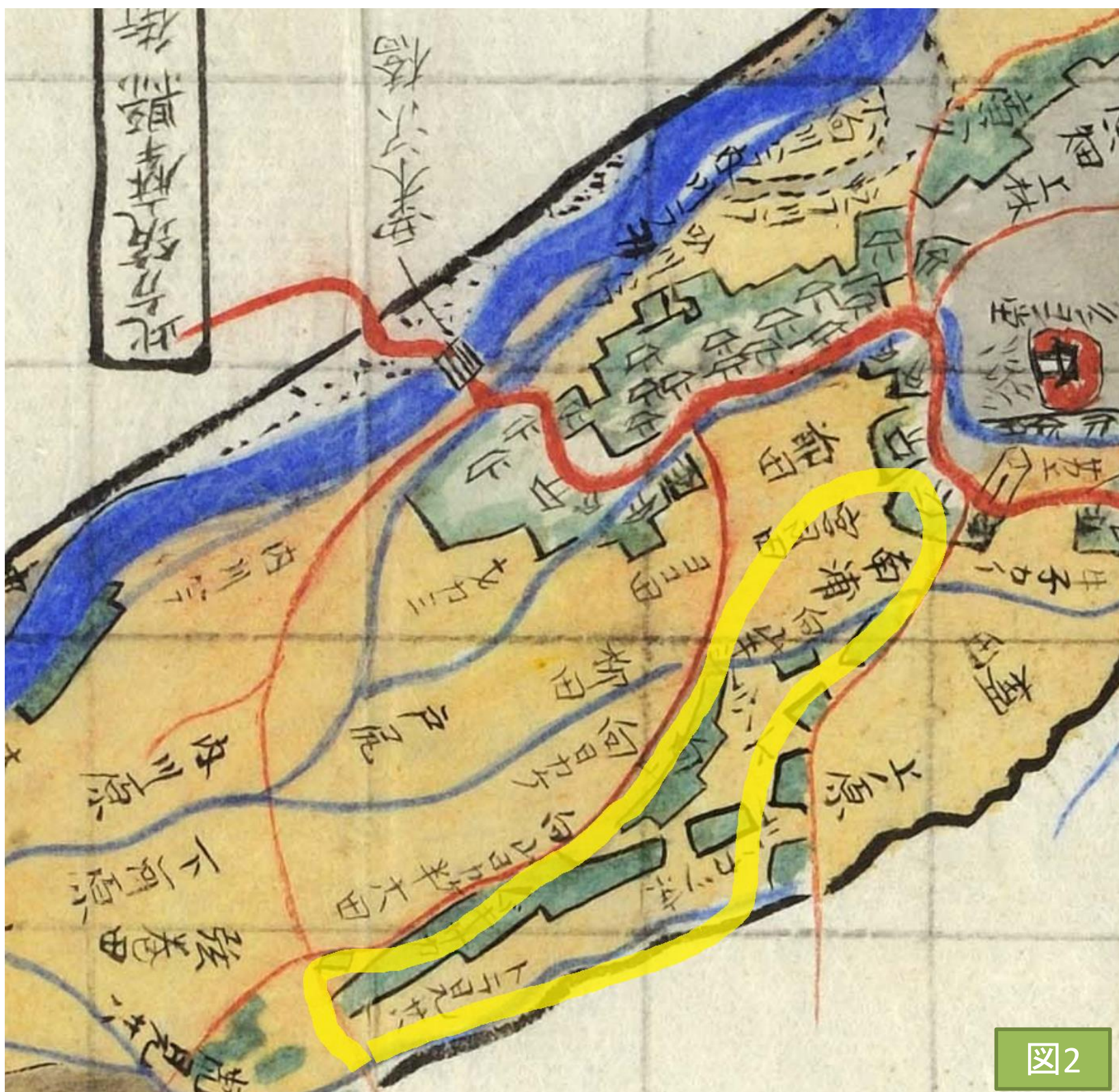


図2

ノゾキサカ



図3

もう少し図を拡大してみましょう。図の中央に「ノゾキサカ」と書かれています（図3）。これこそ、私たちが毎日使用している坂道に付けられている本来の名です。緑色の領域は畑で、現在のテニスコートとグラウンドがある場所です。この道の終点の角地が描かれています。ここは現在の弓道場が建てられている場所です。現在、私たちが登下校に利用している「登校坂」の道幅は、後に市道として拡張されたものですが、段丘の下集落から弓道場に至るまでの当時の道は、せいぜい幅1メートル程度の、いわゆる「野良道」であったと推測できます。場合によっては人の肩幅程度の道幅だったかもしれません。



「ノゾキサカ」の終点付近。前方は校舎。弓道場横から撮影。



左に曲がると「ノゾキサカ」。前方は長峰方面。手前の道は坂になっており、栗沢橋のたもとに通じていた。



誰が、何を、のぞいていたのか

登校坂が明治の初期に「のぞき坂」という名がついていたということはわかりましたが、ここで「誰が、何を、のぞく場所だったのか」という疑問が頭に浮かびます。

この坂の樹々の間からのぞけるのは茅野市街です。国際スケートセンターに設置されたネットにさえぎられていますが、かつては諏訪湖方向に眺望が開けていたに違いありません。

明治初期に名がついていたということは、それ以前の江戸時代においても、登校坂は「のぞき坂」であったと言えます。いつから「のぞき坂」と呼ばれ、定着したかは不明ですが、少なくとも言えることは、何かをのぞくという「役割を持った坂」であったということです。地図に描かれた弓なりの道は、明らかに段丘の下から段丘の上の耕作地に通う細道でしたから、開墾された時代が分れば、それにともなって作られた道であり、藩の経済政策の一環として開墾が奨励された江戸時代にできたものと考えられますが、その時代にいったい何をのぞくための坂だったのでしょうか。

地名には、地形を表す他に、役割を表す場所として名づけられるものがあります。これは枚挙にいとまがありませんので割愛しますが、「のぞき坂」という名には、何か意図をもって見るという行為であり、それと合わせて、見る側の存在を知られないことがポイントであることが感じ取れるのではないのでしょうか。それが集落で生活する人々の間で了解されていた時代があったわけです。

仮に「のぞき坂」の名が成立した時代を、漠然と江戸時代であるとしましょう。その時、何をのぞく場所だったのでしょうか。諏訪湖でしょうか？ いいえ、たとえ遥かに諏訪湖が見えたとしても、その行為を「のぞく」とは言いません。

肉眼で確認できるのは、もっと手前の、当時は田畑と原野が混在したであろう市役所周辺から上原地区あたりまででしょう。本校の立つ位置からはそこから先の様子は確認できません。



そこで、「坂の途中に立ち、樹々の間から市役所方向を眺めていれば何か見つかるかもしれない」と思い、春先から朝も夕も眺めていましたが、まったく、平和な土地が目映るだけで「のぞく人」にはなれませんでした。5月の連休も終わる頃には「もっとしっかりと目を凝らさなければならないのではないか」と意識的に市街を見るようになっていました。

そのうちに気づいたことは、「ここで誰かが目を凝らして遠方の何かを確認しようとしていたのではないか」ということです。その人の行為が坂の名前になるには、人々が記憶すべき出来事でなければならないし、また、そこから由来するものだとしてもか、相当長い時間がかかるはずで

「虎見沢」にヒントがある

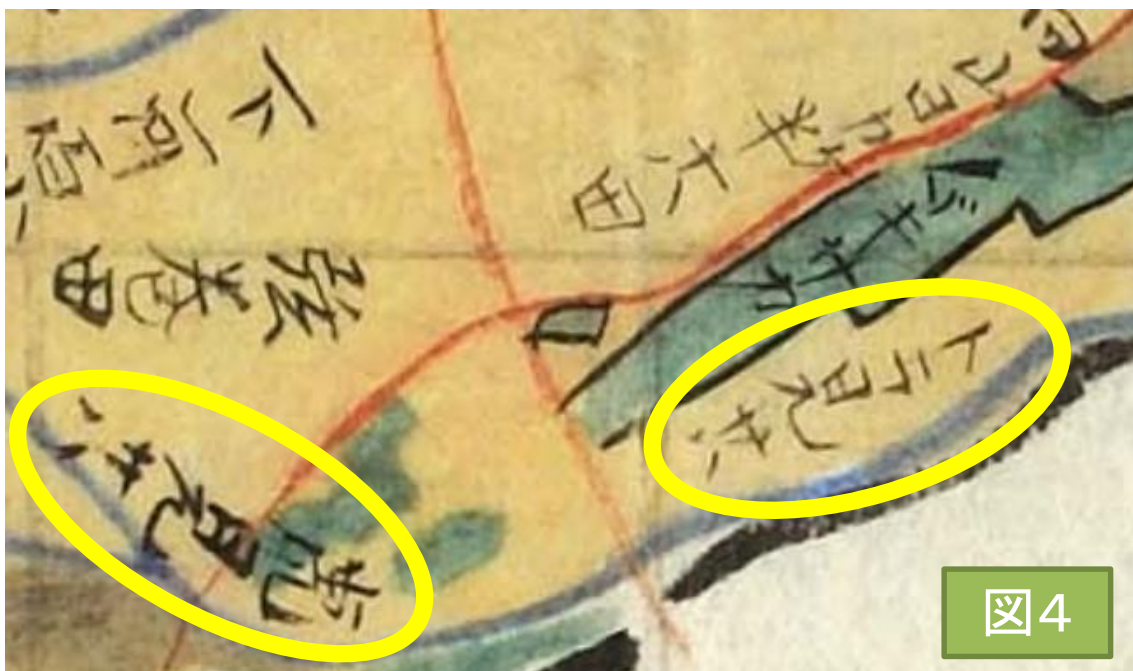
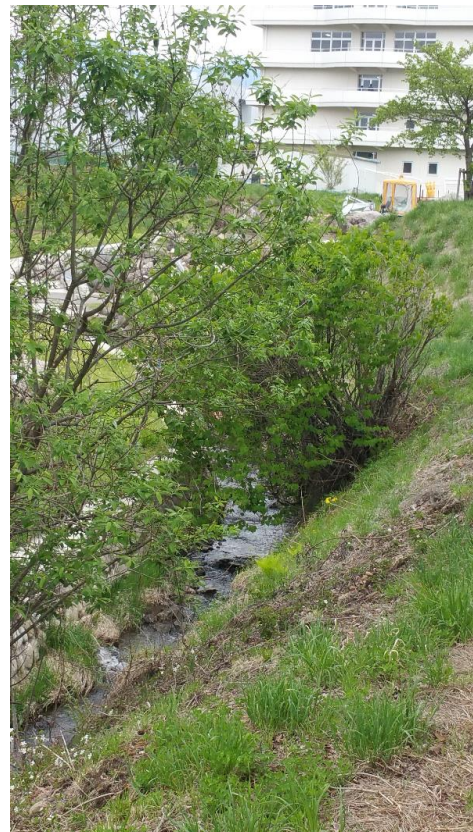


図4

本校の総合体育館と2号館の南側に、細い水路があります。上の図4では青墨で描かれた右から左下に流れる曲線です。その水路は総合運動公園の中をめぐって上川に注ぎますが、当時は段丘下の水田に必要な水路だったことがわかります。

本校の総合グラウンドのあたりに「トラ見サハ」、総合運動公園内の陸上競技場あたりに「虎見サハ」という名が見えます。ここにも「見る」という行為が意味を持つ地名がつけられていることから、ひょっとすると「のぞき坂」と「虎見沢」をセットにして考えなければならないのではないかという思いつきが、グルグルと頭の中をめぐったのでした。



「虎見」とは、何なのか

「虎見」は苗字にもあります。『日本姓氏語源事典』（宮本洋一、示現舎）には「東京都八王子市。事物。動物のトラから。東京都八王子市では1592年（文禄元年）から1593年（文禄2年）・1597年（慶長2年）から1598年（慶長3年）の文禄・慶長の役で襲い掛かってきて逃げた虎を見つけて注進したことで安土桃山時代・江戸時代の武将の加藤清正から賜ったと伝える。『虎を見つけた』の意」と記されています。しかし、この沢と虎見氏とは無関係でしょう。また、「トラ」は日本には生息しない動物ですから、この水路の近くでしばしば虎が目撃されたために、その名がついたという理屈は成り立ちません。では、「虎見」とはどういう意味なのでしょう。

「虎」は動物のことをさすばかりではありません。たとえば、武田晴信(信玄)は「甲斐の虎」という異名を持っていました。武田晴信の妹・禰々と諏訪頼重との子は「虎王」でした。ふと「虎」＝「武田軍または諏訪軍」と考えると、「のぞき坂」の疑問が解けるのではないかと思います。手元にある『茅野市史』をめぐってみました。

すると、近隣の長峰地区は、天文11年（1542）7月、武田の軍勢が陣を敷いたところであることを知りました(筆者は県外の育ちなので、ディープな郷土史の知識はありません)。ここで、武田軍が上原城を落とす際に、長峰・宮川一帯に陣を敷き、上川をはさんで諏訪軍と対峙したということがポイントなのですが、このあたりの事情を『茅野市史』から引用します。

「虎見」には「武田軍を偵察する」という意味か

神長官守矢頼真は、まっさきに具足をつけて上原城にかけつけた。(中略)七月一日、頼重ははじめて敵軍が御射山に来ていることを知り、上原城を出て矢ヶ崎原犬射馬場に出陣した。矢ヶ崎原とは茅野駅から東にかけた地域をいい、犬射馬場とは駅東の犬射原社のあるところをいうので、陣を敷いたところは、茅野市役所の辺から茅野駅にかけた塚原地籍と推定される。頼重は矢ヶ崎原の陣から偵察の兵を坂室から柏木(原村)にかけての長峰に出し、ようすをうかがった。すると、敵は騎士二千、歩卒二万の大軍であった。(中略)越えて七月二日早朝、諏訪郡は犬射原に布陣した。このとき武田軍は、すでに目と鼻の先の筒口原までおしよせ、その距離は数百mであった。筒口原の場所は字名から考えて二か所が推定される。一か所は、長峰の先端、御柱木落しの下あたりとする説と、他の一か所は、茅野市運動公園の南東、御柱街道の北側とする説とがある。両か所とも現在ツツグチという字名を伝えていて、上川河畔にそったところである。木落とし下の場所は甲州街道中が上川を渡るところで、犬射場とは目と鼻の先にあたり距離も数百mである。これに対して、運動公園南東の場所は、鎌倉道の古道が上川を渡るあたりに近いところである。ここは犬射馬場の陣を広く考えれば、両軍の陣地が相対するのに格好な場所である。

甲斐からの進軍路は、韮崎から若神子を通り、大井ヶ森に出て富士見町境地区を経て御射山に至ったものと思われる。御射山からは、八ヶ岳山麓の高地を通る御射山道に沿って長峰の上に出る方が都合がよかったと思われる。(『茅野市史』中巻、92～94ページ)

この記述のもとになっているのは、次に掲げる資料です。

其夜あけ、次日もいまだ敵ハ見えず、甲州の人数御射山_陣取候、此方の人数ハ七月一日_矢ヶ崎原犬射馬場まで御馬を被出、長みねへたか馬場まで物見をいだされ候処_、二千騎_二万の人数にてをしきたり候、此方の人数ハ府内弓矢・長窪弓矢くたびれにてやうやうおかしき馬に乗候者共_百五十騎計、かちもの七八百にて犬いばゝにそなへ、つゝぐち原へもの見を此方よりいだし候(『茅野市史』資料集、187ページ)

資料が物語っているのは、「長峰から偵察させたら、武田の大軍が布陣していた」ということです。長峰は茅野市長峰だけを指しているとは考えられません。そもそも、河原からこの段丘を見ると、長い峰のような形状をしているところから、「のぞき坂」を含め、この段丘一帯を「長峰」と呼んでいたものと思われます。とすると、本校の敷地も、「もの見」すなわち「偵察」の前線に位置していたわけです。もちろん、実際に諏訪軍が武田軍の布陣を偵察していたのが、「長みね」、すなわち、この段丘のどこであったかという証拠は何もありません。しかし、地名の「虎見沢」「のぞき坂」と戦国時代の戦闘をセットで考えると、その土地や地形の持つ役割が見えてくるように思われるのです。

諏訪軍の斥候がこの段丘から武田軍を偵察した場所が、いつの時代からか「のぞき坂」「虎見沢」という名で呼ばれ、後世に伝えられたのではないか、というのが筆者の考えです。



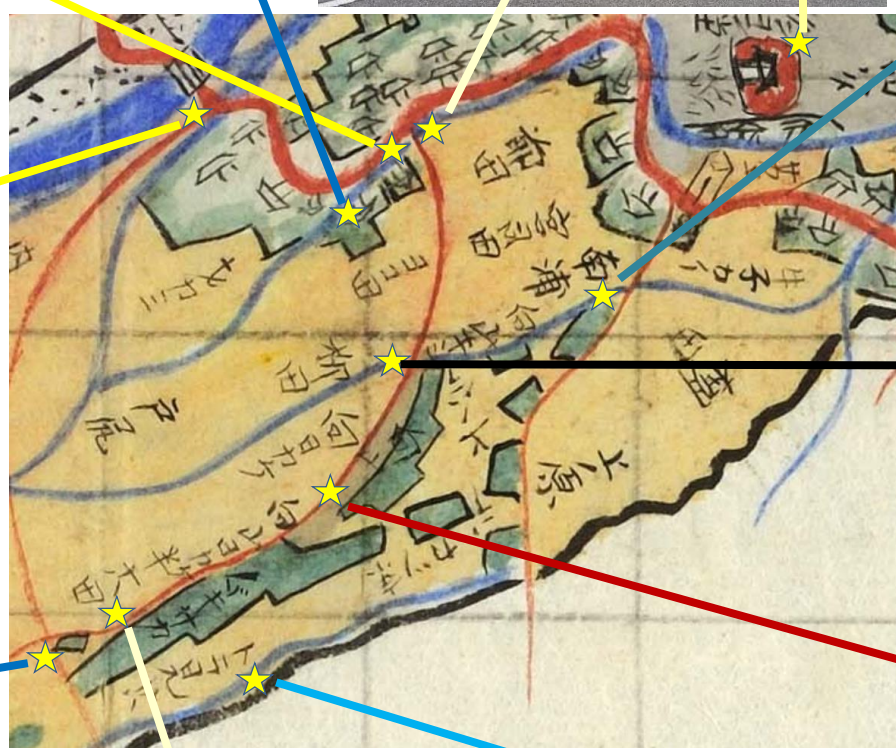
戦国時代にはこの段丘も鬱蒼とした樹々に覆われていたであろう。その樹々の間から密かに武田信玄の軍勢を偵察していたのか。

武田に敗れた諏訪方にとっては、忘れることのできない記憶です。上原城陥落から470年の間に、人々が記憶にとどめようと、戦闘に関連する場所が果たした役割を、地形に名を付けたのではないのでしょうか。

東海大諏訪の敷地は、戦国の世において、ほんのわずかな時間ではありましたが、実に意味のある役割を果たした土地だったといえるでしょう。以上で妄説を終わります。お付き合いいただき、心より御礼申し上げます。(齋藤 均)

明治初期、いや、江戸時代から変わらない風景

明治7年の地図と現在の集落の位置・インフラはほとんど変化がありません。明治初期の集落の様子から、それが江戸時代の姿を引き継いでいるものといえます。それだけ平和で安定した日常生活が続いているということです。



創立者松前重義と自転車専用道



人・自転車・自動車の三者にとって、このような環境がどんどん整備されるのは望ましいことです。

自転車専用道路の設置基準を含めた法律の制定が超党派で検討され、ようやく「自転車道の整備等に関する法律」として国会で可決されたのは1970年(昭和45年)である。これで自転車専用道設置の法的根拠ができあがった。論文には「自転車や歩行者の事故が多かった昭和40年代前半に、国会議員による自転車道路建設推進議員連盟が発足し、昭和45年に「自転車道の整備等に関する法律」が制定された」とあるだけである。

論文を読みながら、「自転車専用道を作ろうと国会内を駆け回った議員は誰なのか」と、ふと思った。

1961年のスポーツ振興法の制定により、自転車旅行・サイクリングは国民の健全なスポーツとして国が奨励するものとなった。1964年の東京オリンピック開催に向けスポーツ自転車の研究が進み、第2次サイクリングブームが起こった。また1964年には財団法人日本サイクリング協会(Japan Cycling Association, JCA)が発足した。1966年にはスポーツ車の需要急増に伴い、生産が大幅に増加した。第1回の体育の日となったこの年の10月10日、国鉄大阪鉄道局が大阪駅～相生駅間で初のサイクリング専用電車(サイクルトレイン)を運行した。その後東京でも同様の列車が運行された。翌1967年10月10日には、日本で初めてのサイクリング用道路として、神奈川県青少年サイクリングコース(金目川サイクリングコース)が開通した。金目川は、東海大学湘南キャンパスの正門前を流れている。これは何かの因縁かもしれない。

駅の東口から300メートルほど先まで、車道の左側に青いレーンが設けられている。このレーンを法律では「自転車専用道」(「自転車道の整備等に関する法律」)、あるいは「普通自転車専用通行帯」(「道路交通法」)という。ここでは導入当時に使用された「自転車専用道」のほうを用いる。

初めて茅野の駅から東海大諏訪まで歩いた時から、この「青い安全保障」が気になっていた。ヨーロッパで生活を始めて間もないころ、自転車専用のレーンだと知らずに歩いていると、自転車に乗った住民にものすごい剣幕で怒鳴られたことがある。説教を受けたのは1分ぐらいだが、「**c*!」が数秒に1回出たほどだ。日本でたとえば、高速道路を徒歩で通行するようなものである。東口から延びる青い帯を見るたびに、その記憶がよみがえる。

去年、その嫌な記憶を消したくもあり、『わが国における自転車道整備に関する歴史的考察』(元田良孝・宇佐美誠史、「第38回土木計画学研究・講演集」所収、2008年11月)という論文を読んでいた。

日本で初めて「自転車道」という言葉が記述されたのは、大正8年施行の「街路構造令」においてらしい。ただ、当時は言葉だけで、実際にそれらしきものが設置されるのは1965年(昭和40年)以降であった。なぜなら、道路に専用レーンを引いて道路の規格や構造を変えるわけであるから、「街路構造令」を改めた「道路法」や「道路構造令」など、関係法規の改正や制定について国会で審議される必要があったからである。

いろいろと調べてみると、1960年代後半から交通事故が多発する「交通戦争」の時代になると、きちんとした自転車

主導したのは松前重義

実は、超党派議員団の代表・松前重義が1969年（昭和44）4月25日、「自転車道の整備等に関する法律の制定に関する請願」を衆議院に提出している（『松前重義その政治活動』）。同時に法案づくりに取り組み、「自転車道の整備等に関する法律」が国会で成立し、交付されたのは翌年の4月であった。

松前重義の、自転車専用道の整備に対する意欲的な取り組みには、若き日にヨーロッパ各地で見聞を広めた経験が影響しているのかもしれない。松前重義は社会党議員として当選していたが、国会では国民にとって利益のある課題に対しては、超党派の議員団を組織して実現させるべく行動した。利害を超えて協働し、目標を達成する姿勢には学ぶところが多い。東京オリンピックの柔道競技会場として日本武道館の建設を超党派実現したのも松前重義の行動力によるところが大きい。「汝の希望を星につなげ」とは、松前重義の生きる指針だったのだ。

「請願」の提出から、法律の公布までの過程は次のとおり。

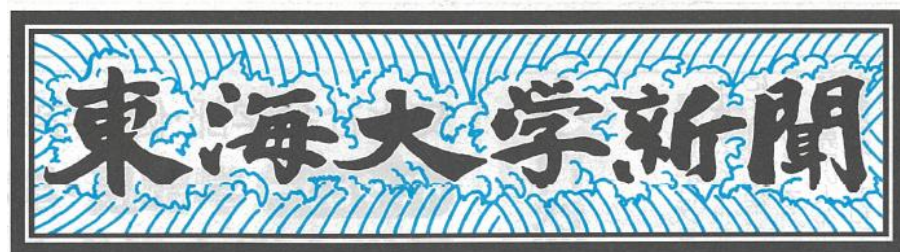
- | | |
|------------------|---|
| 1969年（昭和44）4月25日 | 「自転車道の整備等に関する法律の制定に関する請願」を衆議院に提出。 |
| 1969年（昭和44）6月27日 | 衆議院に「自転車道の整備等に関する法律」法案を提出。 |
| 1969年（昭和44）7月 1日 | 委員会審議を省略し、衆議院で可決、参議院に提出送付し、参議院建設委員会に付託。 |
| 1969年（昭和44）8月 5日 | 第61回国会の会期が終了し、審議未了で廃案となる。 |
| 1970年（昭和45）3月18日 | 「自転車道の整備等に関する法律」を衆議院に提出。 |
| 1970年（昭和45）3月19日 | 委員会審議を省略して衆議院可決、参議院提出送付、参議院建設委員会に付託。 |
| 1970年（昭和45）3月26日 | 参議院建設委員会で可決。 |
| 1970年（昭和45）3月27日 | 国会（参議院）で可決。 |
| 1970年（昭和45）4月 3日 | 法律公布。 |

建設がからむ整備に関連する法案を提出する場合には、費用の見積もりも同時に提出する。事業に国税を使うのであるから当然だが、請願書の提出から法律公布まで1年という期間をみると、高度経済成長が後押しした整備事業の一つであったのではないかと思う。

自転車専用道が茅野市内のあちこちに設けられるには、まだまだ道路そのものが狭いのでしかたがない。道路は規格が決まっているため、勝手にゾーンを描くことができない。自転車は車両であるという意識を高めると同時に、交通環境の整備も必要だ。自転車専用道は、人や自動車との接触事故を防ぐのはもちろん、自転車を運転する者の責任を自覚させることにも役立つ。

松前重義が筆頭となって提唱した自転車専用道の整備は、法律公布から50年になろうとしている現在、なかなか進まない。一方で道路交通法が改正され、自転車の運転者に対するペナルティーが厳しくなっている。観光地・茅野の特色づくりのためにも、自転車専用道をどんどん設けてもらいたいものだ。

最近の



から

就 職

17年度卒業生の就職率98.6% 志望業界の情報収集がカギ

今春卒業した大学生の就職率が前年度の同時期と比べ、0.4^{ポイント}増の98.0%と発表された(4月1日現在。文部科学省、厚生労働省調査)。調査開始以来過去最高の数値。東海大学でも、2017年度の卒業生の就職率が98.6%(キャリア就職センターまとめ)と、前年度から0.7^{ポイント}増の数値を記録している。

3年連続で過去最高数値が更新された大学生の就職率。過去最低の数値を記録した11年(91.0%)以降、景気の回復とともに7年連続で上昇している。続く「売り手市場」に学生は安心、と思われるが、キャリア就職センターの水島久光所長は、「ここ数年は一部の業界が数値を引き上げている状態。有効求人倍率は、業界や職種ごとに対策を練らないと、自分が志望する仕事に就けない可能性もある」と指摘する。

企業の採用情報の解禁は3年連続で3月1日となり、今年も夏までに内定が出る「短期決戦」の就職活動が予想される。しかし、「短期決戦になるのは主に首都圏の大手企業。業界や地域によっては選考スケジュールが特殊な可能性もあるので、3年時の3月スタートではなく、2年時から働き方を考え、情報収集する必要がある」という。

同センターでは、人気の高い業界への就職対策ガイダンスや、首都圏以外の就職に関するサポートなど、学生のニーズに合わせた多様な就職活動を支援している。キャリア科目も充実しており、秋学期開講の「キャリア形成2」(3年生対象)の授業では、製品・サービスの特性や収益構造といった企業の開示情報から強みや弱みなどを読み取る力を養う。

水島所長は学生に向けて、「全国的に就職率が上がっていることに安心せず、地域や業界ごとに異なる情報を取りこぼさないよう、広くアンテナを張り巡らせておくように意識してほしい」と語っている。

(2018年6月1日付)

「最初の一步」の踏み出し方

キャリア就職センター 水島久光所長(文化社会学部教授)

東海大学は全国のキャンパスに全国各地から学生が来ているため、自分の就職がU・I・Jターン就職に当てはまる場合でも自覚をしにくくという点もあるのだと思います。ただ、「首都圏に比べて平均収入が低い」「求人数が少ない」というイメージは、すべての道府県にいえることではありません。若い世代が首都圏で就職することが増え、人手不足に悩む地方企業は多いのです。では、どうすれば自分に合った求人情報を得られるのか。就職活動をする際、学生の皆さんはまず就職情報サイトに会員登録をして、エントリーする企業を探すと思います。その際各自治体の就職支援サイトも見てみてください。

たとえば、「〇〇県就職支援」と検索をかけると、自治体が作成しているサイトがヒットします。地域によって多少の差はありますが、求人情報をはじめ、先輩の体験談、交通費支援などの情報が掲載されています。

また、これまでキャリア就職センターでは校舎ごとに周辺地域のインターンシップ情報を主に紹介してきましたが、今後は各地域の情報を全国の校舎で紹介するなど、U・I・Jターン就職の促進に力を入れていきます。「興味はあるけれど、どうしたらいいかわからない」と悩んでいる学生に、最初の一步を踏み出すサポートをしていきます。

(2018年6月1日付)